

ぎんにゃん

ゆるキャラまつりに

開幕式で集まった彦根のゆるキャラたち



行ってきました

ゆるキャラ(仮)まつりin彦根〜キぐるミさみつと2010〜



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

10月23日と24日に「ゆるキャラまつりin彦根〜キぐるミさみつと2010〜」が彦根市内で開催された。東高からは「ぎんにゃん」が昨年に続き参加した。

「ゆるキャラまつり」は夢京橋キヤッスルロードや四番町スクエア、商店街などの彦根中心市街地一帯を会場として開催された。3度目となる今年は国内と海外から170体ものゆるキャラが集まった。ぎんにゃんは23日に第2回学校説明会で中学生を出迎えた後、開幕式から参加した。開幕式では彦根のゆるキャラとして「ひこにゃん」ら10体とともに登場し、大勢の観客に囲まれて開幕を迎えた。その後、午後1時から銀座商店街特設会場での「もちつき大会」に参加し、2日目の24日は午前9時からのPRステージに登場した。



アクティブにお餅をついていた。

ゆるキャラがお餅をついて来場者に振舞う「もちつき大会」が23日に行われ、ぎんにゃんも参加した。会場までは前回乗ることができなかった人力車に乗って移動した。会場ではほかの10体のゆるキャラとともに順番に杵を持って餅をついていた。出来上がったお餅は600食振舞われた。



人力車で会場まで移動。

ぎんにゃん
もちつき大会に



赤鬼魂の旗が目立つブース

今年からぎんにゃんもブースを設置した。ブースにはぎんにゃんの写真を掲示し、紹介チラシの配布を行った。

ぎんにゃん
の
お
ま
け
を
配
布
し
た



銀杏の実を手渡した。

東高の「ぎんなん」を配布

ぎんにゃんが住む東高の中庭のイチヨウの木でとれた銀杏の実をブースで来場者に配布した。一袋10個入りで、その総数は2日間ですべて200袋の2200個だった。